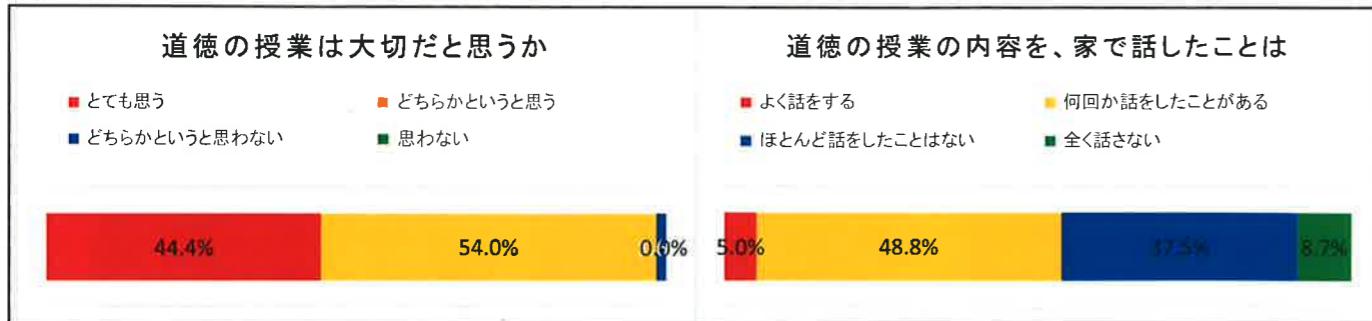
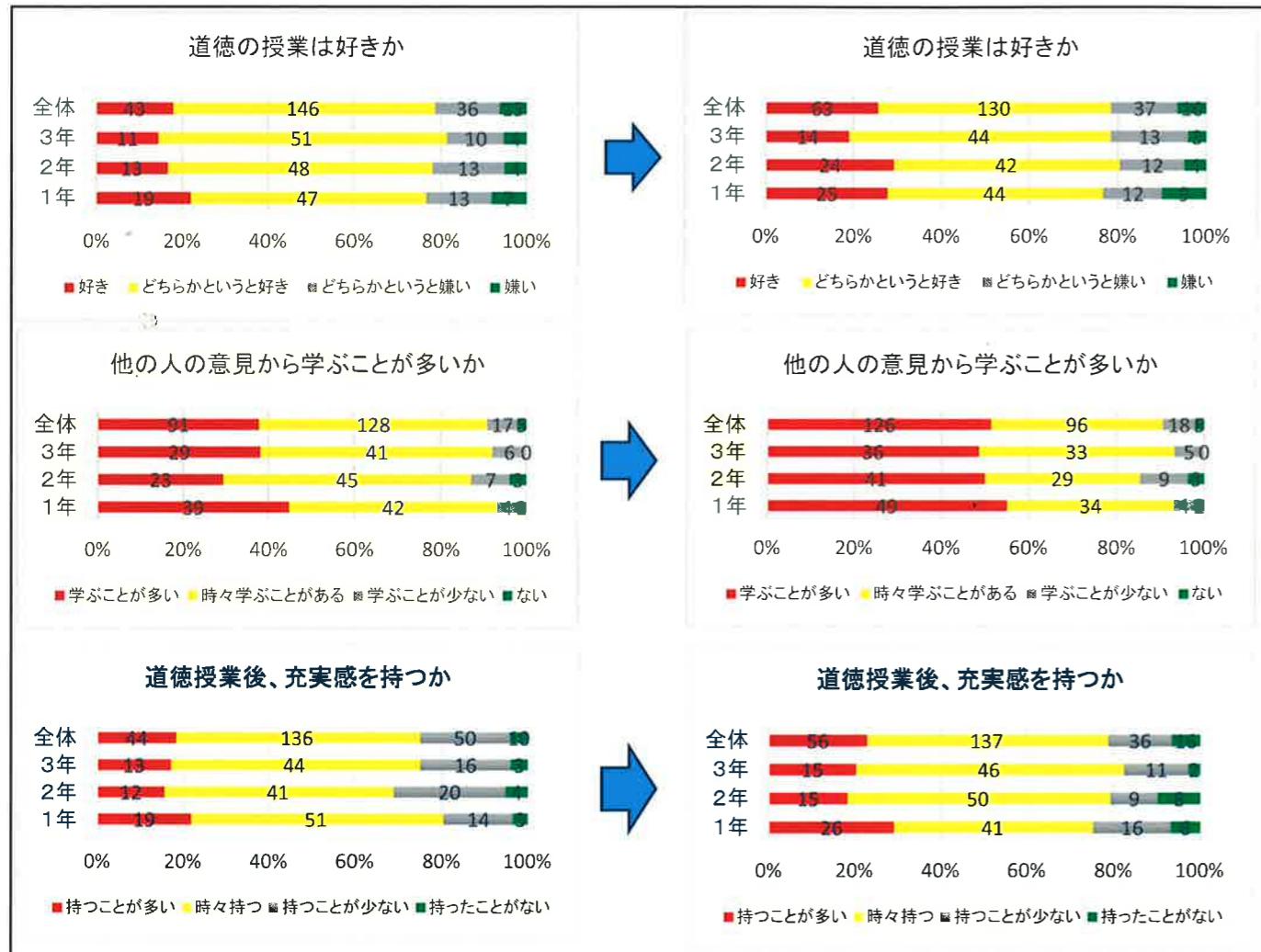


保護者アンケートより(4月授業参観時に実施)



生徒アンケートの実施(4月・12月に実施)



成果と課題

- 道徳の授業の大切さや必要性をしっかり感じている生徒が増えた。
- 友達の意見や考えを聞くことで、他の人の意見からより学ぶことが多くなると感じる生徒が増えた。
- 保護者のアンケート調査や意見交流から、道徳教育は大切で、充実を図ってほしいという意見が多く、道徳教育に期待する保護者の思いや実態を把握できた。
- 研究授業やリレー授業など学校全体で取り組むことで、教員の意識が高まり、指導力の向上にもつながった。
- ◆道徳の授業改善をさらに進める必要がある。
- ◆地域人材を生かした授業の実践と検証を推し進めていきたい。
- ◆家庭と地域への発信として、道徳だより・ホームページをさらに効果的に活用し、充実していきたい。

平成26年度石川県教育委員会

いしかわ道徳教育推進事業

研究主題

「地域とともに、豊かな心をはぐくむ道徳教育」

～道徳授業の充実と地域人材の活用を通して～

研究の柱

道徳の授業の充実

- ・発問の工夫
- ・資料へつなぐ工夫
- ・模擬授業・リレー授業
- ・板書の工夫
- ・地域教材の積極的な活用

学校の教育活動全体を通しての道徳教育の充実

- ・道徳の時間と体験活動の充実

家庭や地域との連携

- ・地域人材の活用
- ・家庭や地域との情報交流・発信



川北町立川北中学校

〒923-1267 能美郡川北町壱ツ屋チ 82

(TEL) 076-277-0345 (FAX) 076-277-1128

<http://jh-kawakita01@ed.town.kawakita.ishikawa.jp>

